

**平成 21 年度「大学教育・学生支援推進事業」  
学生支援推進プログラム及び就職支援推進プログラム  
評価結果**

学 校 名	尚綱学院大学
取り組み内容	持続的就業力獲得をめざす学士力向上支援プログラム

**【総合評定】**

A

- S：目標に沿った取組が実施されており当該目標を十分に達成している。
- A：目標に沿った取組が実施されており当該目標を概ね達成している。
- B：目標に沿った取組が実施されているが指摘した課題に対応することが求められる。
- C：目標に沿った取組が十分行われていない。

**【評定理由（総論）】**

本取組みは、生涯にわたる持続的就業力形成に主眼を置いて、学士力のうち、汎用的技能・自己管理能力・コミュニケーション能力・社会的責任感の学習と確立に特化させた教育プログラムである。具体的には、低学年で基礎学力と社会常識を身につけさせ、それを基盤として、高学年では社会状況を的確に把握し、自己の将来を構想し、決定できる力を養成することを目指している。

プログラムの取組内容は、低学年対象の基礎学力養成講座、高学年対象の卒業生と連携した就職支援、実社会探求セミナーの実施、進路アドバイザーの継続的配置、汎用的技能自己評価調査とコミュニケーションスキル養成講座等からなり、きめ細やかな計画が立てられている。

11 年度卒業生においては内定率が前年度の 60%から 84%と大幅に改善されたことは大いに評価される。また、高学年向けに汎用的技能に関する自己評価を実施した結果、学生の傾向として受動的行動指向が見られたのを受けて、コミュニケーションスキル養成講座にグループワーキングやディスカッションを重点的に組み入れることにより、少なからず能動的・積極的行動への動機づけができた点も、高く評価できる。